

令和4年6月3日(金)～令和4年7月8日(金) (計6日間9時間)

〈講座概要〉

現代の日本では、死者を葬る際に火葬を行うことが一般的です。また、火葬は世界各地でも広く行われています。しかし、火葬を行うときの習俗や、火葬後の遺骨の扱いは、日本国内はもとより、世界的にも地域によって様々です。

この講座では、アジア各地（日本・タイ・シンガポール・インドネシア）の火葬場と、そこでの葬送儀礼を実地での取材にもとづいて紹介し、地域や宗教などによって異なる、「人の死に対する考え方」の違いを探ってみます。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	高校生・大学生・一般
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第1学習室
◆受講料	6,300円
◆その他	
◆申込期限	令和4年5月20日(金)

◆講座内容

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	6月3日(金)	19:00～20:30	日本の火葬事情(1) - 死の受容と葬送の文化史	遠山 和大	総合情報基盤センター・講師
2	6月10日(金)		日本の火葬事情(2) - 東西日本の火葬習俗		
3	6月17日(金)		タイの火葬事情(1) - アジア文化の融合		
4	6月24日(金)		タイの火葬事情(2) - 王室の葬送儀礼を中心に		
5	7月1日(金)		シンガポールの火葬事情 - 多様性と合理性とのほざま		
6	7月8日(金)		インドネシアの火葬事情 - イスラム圏華人社会の葬儀と火葬		

〈備考〉

・県民カレッジ単位…5単位

★講座のキーワード★

死生観, 文化, 宗教

★講師からの一言★

私たちは死をどのように受け入れてきたのか、様々な文化や宗教を背景にして眺めてみます。